

トマト・キュウリの生産者・経営者が一堂に会し
さらに一段上の経営と技術を研鑽

第4回 トマト・キュウリ サミット

規模拡大への経営課題
土壌病虫害防除対策
養液土耕栽培の展望

日時 平成26年 1月28日～29日

会場 東京・江戸川「タワーホール船堀」

主催 全国野菜園芸技術研究会

トマト・キュウリサミット実行委員会

同時開催 園芸資材・種苗・機器展示会

第4回 トマト・キュウリ サミット

開催要領

1. 趣 旨

農業の国際化が進展するなかで、加工・業務用野菜の輸入が急増、定着化が進んでいます。これらに対し、わが国の農業を維持・発展させるためには、国産農産物の国際競争力を強化することが急務となっています。施設園芸においても、食に対する安全・安心への関心の高まりに応えながら、収益性の高い経営を実践するため、消費者や実需者が求める品質・数量の安定供給と販売の工夫が求められております。さらに、施設園芸経営を圧迫している原油価格高騰等に対応した省エネルギーと安定生産技術の両立が課題となっています。

本サミットは、第一線で活躍している全国のトマト・キュウリの施設園芸生産・経営者に参加いただき、トマト・キュウリ生産が抱える諸問題の解決に参考となる新技術や生産事例等を紹介し、足腰の強いトマト・キュウリ経営の実現を図ることを目的に開催します。今回の第4回サミットでは、経営、土壌病害管理、施肥管理に焦点を絞って議論を深めたいと思います。

2. 主 催 全国野菜園芸技術研究会、トマト・キュウリ サミット実行委員会

3. 後 援 農林水産省、一般社団法人 日本施設園芸協会、J A全農

4. 協 賛 全野研協賛会

5. 特別協賛 (株)農協観光

6. 期 日 平成26年1月28日(火)～1月29日(水)

7. 会 場 東京・江戸川「タワーホール船堀」5階 大ホール
〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1 (Tel 03-5676-2211)

8. 日 程

1月28日(火)

12:00 開場、機器資材展見学

13:00～13:20 開会 主催者挨拶

来賓挨拶：農林水産省、一般社団法人日本施設園芸協会、J A全農

13:20～13:30 総合司会 (独) 農研機構 野菜茶業研究所 上席研究員

施設野菜生産プロジェクトリーダー 中野 明正 氏

13:30～14:30 施設園芸における規模拡大の経営課題

(独) 農研機構 中央農業総合研究センター 上席研究員 迫田 登稔 氏

14:30～15:30 土壌病虫害防除の最新技術—ネコブセンチュウ対策を中心に

「低濃度エタノールを用いた土壌還元消毒法」

千葉県農林総合研究センター 野菜研究室 主席研究員 大木 浩 氏

- 15:30～16:00 機器資材展見学
- 16:00～17:00 施設園芸経営における労務管理
磯労務管理事務所 社会保険労務士 磯 充 氏
- 17:00～18:00 最新施設資材情報 司会 全野研青年部 長嶋 智久
(1) 線虫防除剤 アグロカネショウ(株)
(2) 微生物資材 (株)加藤工業所
(3) 木酢液 (有) 木紅木
(4) 換気装置 東都興業(株)
(5) 防除・遮熱ネット 日本ワイドクロス(株)
(6) 植物保護資材 ベルグアース(株)
- 18:30～20:00 交流・懇親会

1月29日(水)

- 9:00 開場、機器資材展見学
- 9:15～10:00 養液土耕栽培の展開方向
(独) 農研機構 野菜茶業研究所 上席研究員 中野 明正 氏
- 10:00～10:45 黒川農場における養液土耕栽培の取り組み
明治大学農学部 特任教授 小沢 聖 氏
- 10:45～11:30 茨城県における養液土耕栽培の取り組みと成果
(株)養液土耕栽培研究所 取締役営業部長 三好 規 氏
- 11:30～11:50 養液土耕法を利用した高品質トマト生産 徳島県 (株)アグリベスト
- 11:50～12:10 養液土耕栽培を導入したキュウリの大規模経営
茨城県筑西市 茨城県農業経営士 小島 栄 氏
- 12:10～12:40 イスラエルの灌漑技術に学ぶ ネタフィム・ジャパン 田川不二夫 氏
- 12:40 閉会

9. 参加費

- (A) 2日間のサミットのみ参加費 3,000円(資料代)
- (B) 交流・懇親会まで 8,000円(交流・懇親会費=5,000円)
- (C) 宿泊まで 16,000円(宿泊費=8,000円)

10. 参加申込および問い合わせ先

● 全国野菜園芸技術研究会 東京事務所

〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-21 園芸情報センター内
TEL. 03-3233-3634 FAX. 03-3233-3666 E-mail yasai@zenyaken.com
全野研ホームページ <http://www.zenyaken.com>

(別記の参加申込書を郵送、fax 又は E-mail で申込期日までにお送り下さい)

